

## 2015年 年頭所感 アキュラホーム社長宮沢俊哉

株式会社アキュラホーム（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：宮沢俊哉）では、2015年1月5日（月）に年頭式を行いました。ここに、当社代表取締役社長宮沢俊哉の年頭所感を紹介いたします。

新年あけましておめでとうございます。皆さんは新年をどのように迎えられたでしょうか。私は家族とともに軽井沢で過ごしましたが、窓から浅間山を望み、すがすがしい気持ちで新年を迎えました。

さて、今年は何年ですか。羊にちなんだ四字熟語に、「多岐亡羊（たきぼうよう）」があります。「羊が逃げた道が多く道の枝分かれをしており、羊の行方がわからなくなってしまうこと」という意味から転じて、「学問も仕事もあれこれ手を出さず、本質を見極め根本の理だけ追求することが大切である」ということを説いているそうです。目の前の仕事や業績だけに囚われて、枝葉末節なその場しのぎの施策に走るのではなく、お客様に対して、自らに対して、仕事に対して、本当に重要なことは何かを見極めて、将来に向けて本質的な仕事をコツコツと積み上げていくことが大切であると改めて感じた次第です。羊は争いごとやトラブルを好まず温和で友好的、そして決して困難に負けない精神力を持つと言われているそうです。我々も2年前から「住まいづくりとは、住まい手とは」ということをしきりに考えながら、価値創造に取り組んで参りました。今年は何年かのように我々の真理、根本を見据えてやり抜く1年にしたいと考えます。

2015年はどういう一年になるのでしょうか。新しい政治に景気高揚、財政健全化を期待いたします。それらを念頭に置きながら、私たちは私たちの掲げる「オンリーワンの価値創造」に磨きをかけることがとても大切であると考えています。毎日を忙しく過ごしていると、一日一日の変化を見逃しがちです。アキュラホームは昨年、7年ぶりにベースとなる商品を刷新して「住みごこちのいい家」をリリースするなど、今新たにチャレンジと基盤づくりをしながら結果につなげる事ができていると思います。維持は後退です。改善・革新を重ねて、常に前進し続けねばなりません。今年一年を振り返った時、着実にそして大きく成長している姿を皆さんもきっと実感することになると思います。

私たちの仕事は永代家守りを通じてお客様に喜んでいただきながら絆を育んでいくことです。そしてお客様に“しあわせ”な暮らし提案をする私たちが“しあわせ”でなくてはならないと常日ごろ申しておりますが、皆さんはこれを実行しながら、さらに失敗を恐れず大きなチャレンジをして、ぜひともワクワクとした一年にしてください。

この新しい年が、皆さんにとって素晴らしい一年となりますことを祈念して、私の年頭の挨拶とさせていただきます。

---

<本件について報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社アキュラホーム 広報課 堀越・西口 Email : [agura\\_pr@agura.co.jp](mailto:agura_pr@agura.co.jp)

住所 : 東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F TEL : 03-6302-5010 (直通) FAX : 03-5909-5560

●弊社社長宮沢の写真データは下記 URL よりダウンロードすることができます。

URL : <http://www.agura.co.jp/news.html>